

新役員就任のごあいさつ

令和5・6年度 全国社会福祉法人経営者青年会

会長 村木 宏成

副会長 高桑 勝

安河内 達

坂本 和恵

園田 裕紹

総務DX推進委員会 委員長

瀬戸山 豪

法人経営・事業展開検討委員会 委員長

武部 幸一郎

組織人材マネジメント委員会 委員長

八田 早代

福祉施策研究・提言委員会 委員長

萱垣 憲英

福祉業界の次代を担う人材の輩出

全国青年会 会長

社会福祉法人 愛生会（秋田県） 村木 宏成



このたび、全国社会福祉法人経営者青年会の会長に選任いただきました秋田県の村木宏成です。

現在、我われ全国青年会は、設立当初から変わることのない普遍的価値である「福祉業界の次代を担う人材の輩出」を実現すべく、今期は二つの大きな目標を掲げています。

一つ目は全国青年会の会員はもとより、福祉に携わるすべての方が「誇り」をもって仕事ができる業界とすること、二つ目は、今後この福祉業界、またそれぞれの社会福祉法人の次代を担う人材へ全国青年会の価値を引き継ぎ、「つなぐ」こと。

これらの目標を具現化するため、「時代の変化に適應していく福祉の担い手を育成するプラットフォーム・ハブとなること」をミッションとし、会員に資する施策を4つの委員会を中心に展開してまいります。

社会福祉法人が社会から求められる役割を果たし、そして存在意義を発揮できるよう、全国経営協や各ブロック、各都道府県との連携・協働を重ね、組織を牽引する青年会会員の皆様の資質向上に向けた活動に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

就任のごあいさつ



新たなつながりと価値

全国青年会 副会長
社会福祉法人 向陽福祉会（京都府） 高桑 勝

この度、副会長を仰せつかりました京都府の高桑勝です。

前期では、総務DX推進委員会の委員長を務めさせて頂き、会員の皆さまの協力のもと動画等多くのコンテンツを配信、資質向上を目的とした情報提供等のメリットを意識して取り組みました。

今期も副会長として担当させて頂く事となり、前期以上にスピーディーな情報提供や昨年度の活動をブラッシュアップし、より価値ある青年会になるよう目指します。

新たな取り組みとして、「タテとヨコのつながり構築プロジェクト」、「SGWC（ソーシャルグッド・ウェルフェア・カンパニー）サミット」の開催、連携・交流・共同研究事業等、多くのミッションがありますが、魅力ある活動となるよう精一杯努めてまいります。

皆さまのご協力とご理解をよろしくお願い致します。

青年会の“ふれあい”を大切に

全国青年会 副会長
社会福祉法人 三活会（中央推薦委員・福岡県）
安河内 達



前期に引き続き、副会長の任を拝命しました、社会福祉法人三活会の安河内達です。今期は、法人経営・事業展開検討委員会を担当いたします。

新型コロナウイルス感染症の5類変更を受け、当法人が運営する介護施設においても居室での面会を再開しました。ご利用者とご家族、職員が談笑している姿を見ると、なんとなく施設全体が明るさを取り戻した感があります。改めて、人がふれあうと大きなエネルギーを生むことを実感しました。

私はあと2年で卒会となります。微力ながら、村木宏成会長をしっかりとサポートし、皆様方との“ふれあい”を大切にしながら、青年会の発展に努めてまいりますので、ご支援、ご協力の程、よろしくお願い致します。

就任のごあいさつ



仲間と共に未来を創造しよう

全国青年会 副会長
社会福祉法人 大慈厚生事業会（兵庫県） 坂本 和恵

この度、副会長の任を拝命しました兵庫県の坂本和恵です。
昨年までは、組織人材マネジメント委員会の委員長を務めさせていただきました。今期も組織人材マネジメント委員会の担当副会長として、関わらせて頂くことになりました。

人材については、私達が福祉サービスを提供するにあたり、最も重要なポイントです。だからこそ、人材育成やマネジメントについての悩みはほとんどのリーダーが感じているのではないのでしょうか。そんな時こそ青年会を活用して頂きたいと思います。全国の同じ志を持った仲間と共に悩み、学び、共感し、分かち合いましょ。そして、福祉の明るい未来を一緒に創造していきましょう。宜しくお願い致します。

様々な学際領域から福祉を問い直す

全国青年会 副会長
社会福祉法人 桃林会（大阪府） 園田 裕紹



ここ数年間、全国青年会で頂いた様々な機会から、日本の社会福祉を展望するための切り口としては、どのような方法が良いのかをずっと考えてきました。そこで学んだのは、社会福祉を法や使命に照らして「どうあるべきか」を問うような思慮よりも、むしろ、今は私達の置かれている状況に「どう適応するか」というような実践での学習を優先するべきとの思いに至りました。その根拠は、私達が寄立つ福祉制度の礎である社会自体に歪みが生じており、それが限界に差し迫っているように見えるからです。その一端が、格差拡大や国家負債の増大に顕れているとも取れます。そもそも、「適応」のためには、環境の変化を私達が鋭敏に察知する必要があります。また、当たり前と思うような福祉観についても、今後、問い直しをかけるべきかもしれません。そのためには、福祉学を越えた様々な学問領域からの視点は一助になると私は考えます。

今回、福祉施策研究・提言委員会の担当副会長を仰せつかったことを更なる機会としまして、様々な領域の有識者と対話を試み、新たな福祉の理念やビジョンの模索に尽力したいと存じます。皆様、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

就任のごあいさつ



青年会の魅力を届けるために

全国青年会 総務DX推進委員会 委員長
社会福祉法人 緑風会（鹿児島県） 瀬戸山 豪

この度、総務DX推進委員会の委員長を拝命いたしました、鹿児島県の瀬戸山豪です。

前期は、総務DX推進委員会の副委員長として、セミナーのオンライン開催、動画コンテンツの配信、入会申込や会費請求のシステム変更、公式LINEの開始など、様々な形で会員の皆様のメリットを感じていただけるように取り組んで参りました。今期は、『時代の変化に対応していく福祉の担い手を育成するプラットフォーム・ハブとなる』という大きな目標を実現するために、コロナ禍で生まれた新たなツールやコンテンツをブラッシュアップし、さらに人と人を繋ぐ仕組みづくりやイベントの開催に取り組んで参ります。

一人でも多くの方に青年会の魅力を届けることが出来るように、微力ではありますが全国青年会の運営に精一杯努めてまいります。皆様のご支援ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

次の一手を考える一助となるために

全国青年会 法人経営・事業展開検討委員会 委員長
社会福祉法人 豊心会（島根県） 武部 幸一郎



この度、法人経営・事業展開検討委員会の委員長を拝命いたしました島根県の武部と申します。

福祉の業界へ飛び込んだのも、本会に入会したのも30代後半になってからでしたが、青年会の諸先輩方や仲間とのご縁から、言葉では表せないほど多くの学びをいただき、価値観や見える世界が変わってきました。やはり“福祉はおもしろい”と感じつつ、今に至ります。

当委員会は、我々をとりまく様々な社会課題に対する多様な実践論が語られる中で、法人経営や施設運営に迷い・悩む方々に対し、経営に関する様々な知見の提供、特徴的な法人経営・事業展開や今後の法人の生き残り戦略等の事例収集、それらに関するセミナーの開催等を行うことで、青年会のテーマである、“次代の創造”を礎とした、次の一手を考える一助となれば幸いです。

微力ではありますが、委員長として尽力する所存です。皆様のご支援ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願いいたします。

就任のごあいさつ



悩みを払拭！楽しく組織作りを！

全国青年会 組織人材マネジメント委員会 委員長
社会福祉法人 岡山千鳥福祉会（岡山県） 八田 早代

この度、組織人材マネジメント委員会の委員長を拝命いたしました、岡山県の八田です。前期、本委員会にて活動させていただき、心理的安全性やチーム作りについて私自身も多くのことを学ぶことが出来ました。その中で、部下の育成やリーダーとしてチームをまとめる時、自分が悩んでいたことの中には、実はそこまで悩まなくてよかったものもありました。知っていれば苦手意識もなく、もっと仕事を楽しめたのではと思います、そして多くの方が同じような悩みを抱えていることも知りました。

本委員会では、そんな悩み多い現場の若手リーダーの方々が安心して、楽しくチーム作りをするための一助となる活動をしていきたいと思っています。

皆様どうぞよろしくお願いいたします。


将来世代の視点から

全国青年会 福祉施策研究・提言委員会 委員長
社会福祉法人 萱垣会（長野県） 萱垣 憲英



この度、福祉施策研究・提言委員長を拝命しました。当委員会では、昨年度まで園田副会長を中心に、委員会メンバーや連携学識者と共に福祉の質を問い、その拡張に向けた具体策などを提案してきました。輪読に始まり、ディスカッション、先行事例の視察、ロフォス湘南での合宿、学識者等との対話、取りまとめなど濃密な2年間でしたが、今後の2年間もさらに発展的に取り組んでいけたらと思います。

人と人、人と社会がつながり、一人一人が生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らせる包摂的な共生社会づくりを推進するために、将来世代の視点に立って研究・提言することができればと考えておりますので、よろしくお願いいたします。



令和5年6月
全国社会福祉法人経営青年会
